iwata
取扱説明書（国内販売用）

この取扱説明書は、安全にご使用いただくために重要な警告および注意事項、取扱い方法について記載しています。ご使用前に必ずお読みになり、十分理解してからご使用ください。
本書はすぐに確認できる場所に大切に保管してください。

■エアーブラシ

iwata Revolution MINI　HP-M1・M2

この取扱説明書に示された警告事項および注意事項は必ず守ってください。
使用時に不用意に塗料が噴出したり、有機溶剤の吸引により重大な身体上の障害を起こすことがあります。
⚠ 印付きの下記マークは、安全上、特に重要な項目ですので、必ずお守りください。

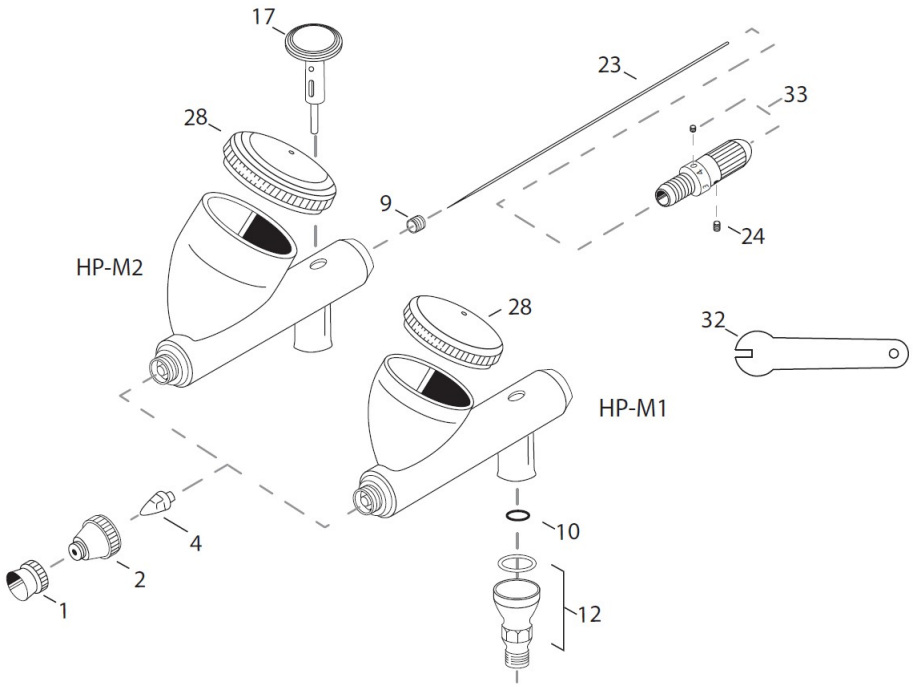
⚠ 警告	警告内容を怠った場合、人が死亡または重傷を負う恐れが想定されることを示します。
⚠ 注意	注意内容を怠った場合、人が傷害を負うまたは物的損害の発生する恐れが想定されることを示します。
重 要	機械の性能や機能を十分に発揮してお使いいただくために守っていただきたい内容を示しています。 尚、本取扱説明書で示す安全事項は、必要最低限のものです。 国や自治体の消防、電気、安全関連の法規、規則、またそれぞれの企業や事業所で規則、規定として守るべき事項に従ってください。

■ 主要仕様

形　式	塗料供給方式	噴霧方式	ノズル口径 φ(mm)	容器容量 (mL)	**推奨**吹付圧力 (MPa)	備　考
HP-M1	重力式センターカップ	丸吹き	0.3	1.5	0.14 – 0.21	(1)シングルアクション (2)カップ蓋付属 (3)塗料噴出量調節ツマミ付
HP-M2			0.4	7.0		

仕様補足:
(1)使用温度範囲:5～40℃
(2)最高使用圧力:0．68 MPa
(3)**推奨**吹付空気圧力は、押しボタンを押し空気を流した時の吹付空気入口の圧力です。
(4)吹付空気入口のネジ径は G1/8 です。

■ 部品構成



	No.	品　名	M1	M2
	1	ニードルキャップ	△	▲
	2	ノズルキャップ	△	▲
◆	4	ノズル	△	▲
◆	9	ニードルパッキンネジ	□	□
◆	10	ピストンOリング	□	□
	12	エアージョイントセット	□	□
	17	押しボタン	□	□
◆	23	ニードル	△	▲
	24	ニードル止めネジ	□	□
	28	カップ蓋	△	▲
	32	スパナ	□	□
	33	塗料コントロールツマミ	□	□

◎部品をご注文の際は、エアーブラシの形式および品名をご指定ください。
◎エアーブラシ形式は、本体に表示されています。
◎開封時、破損や欠品がないことを確認してください。
◎欠品、輸送上の損傷がある場合は、危険防止のため使用せず
ご購入先または弊社支店・営業所までご連絡ください。

◆印は消耗部品です。
△▲印は専用部品を示します。
※№32 スパナは、№4 ノズル取外し時(洗浄及び交換)に
使用する専用部品です。

■ 安全にご使用頂くための警告事項

⚠ 警 告

火災と爆発

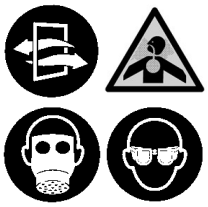
1. 吹付作業場は、火気厳禁です。
   ・塗料は引火性があり火災の危険性があります（ラッカー、セラックスワニスなどの有機溶剤系）
   ・たばこ、点火、電気機器等、引火の恐れがあるものは、必ず避けた所でご使用ください。
2. 次のハロゲン化炭化水素系溶剤は使用しないでください。
   化学反応により、本体（アルミニウム部分）にクラック、溶解が発生します。
   不適合溶剤：塩化メチル、塩化エチル、二塩化メチレン、二塩化エチレン、
   四塩化炭素、トリクロルエチレン、1.1.1 トリクロロエタン 等
   （特殊な塗料やシンナーは充分適合性を検討した上でご使用ください。適合性検討のための材質リストを提出する用意があります。）

機器誤用

1. ボディペインティング、ネイルアート等の専用塗料で吹付する用途以外、人体や動物に
   向けて絶対にスプレーしないでください。目や皮膚の炎症、人体への危険があります。
2. 最高使用圧力以上でのご使用は絶対に避けてください。エアーブラシが、破損・破裂し、非常に危険です。
3. 洗浄、分解、保守作業をする前および作業中断時は、必ず塗料と空気の圧力を逃がしてください。
   圧力が残っていますと、誤作動、洗浄液の飛散により人体に危険があります。圧力を逃がす方法は
   エアーブラシへの圧縮空気の供給を停止し、押しボタンを軽く押すことにより行います。

人体保護

1. 吹付作業は、換気扇や塗装ブースを使用し、換気の良いところで使用してください。
   換気が不十分ですと有機溶剤中毒や引火の危険が増えます。
2. 常に適切な服装または保護具を着用してください（眼鏡、マスク、手袋）。
   目や皮膚に洗浄液等がつき炎症を起こします。目や皮膚に異常を感じたら
   直ちに医師の治療を受けてください。
3. 塗装作業中に疲れを感じた場合は、適時休憩をとってください。
   長時間の使用にて何度も押しボタンを押すことで、腱鞘炎になる恐れがあります。



その他

1. 製品の改造はしないでください。十分な性能が発揮できないばかりか故障の原因となります。
2. 食品用や化学薬品用には使用しないください。塗料通路内部の腐食による事故発生や異物混入による
   健康障害の恐れがあります。
3. 異常を発見したら直ちに使用を停止して原因を調査してください。異常が解決されるまで再使用しないでください。

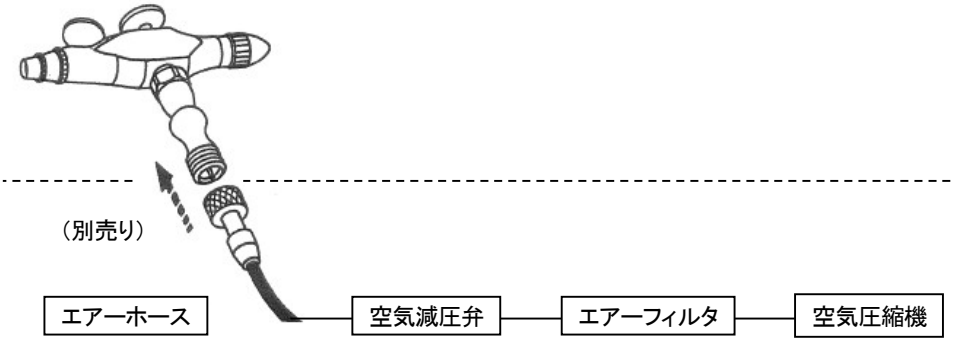
■ 使用方法

●接続

⚠ 注 意

・エアーフィルタを通した綺麗な圧縮空気の使用を推奨します。
塗装作業に使用する空気が汚れていると、塗装不良を起こします。
・購入後初めてご使用の場合は、塗料通路内部の防錆油を取り除くために、洗浄液を吹き、内部の洗浄を行なってください。
防錆油が残っていると、はじき等の塗装不良の原因となります（はじき：塗膜が押しのけられたような凹みが生じる現象）
・エアーホースは、エアーブラシにしっかり装着してください。
エアーホースの外れにより、人体に傷害を起こす恐れがあります。

（1）エアーホースは、エアーブラシ専用ホースを使用してください。（内径 ϕ2×外径 ϕ4mmチューブ等（例：HPA-SH32））
（2）**推奨**吹付圧力は、0.14 – 0.21MPa の範囲です。一定圧力の空気を取り出すためには空気減圧弁、
空気圧縮機から出る水、油、ホコリを除去するためにはエアーフィルタを使用してください。



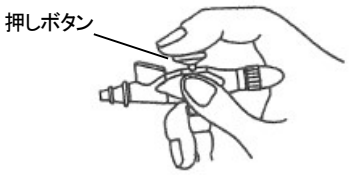
エアー漏れがないよう、各接続部をしっかり締めてください。

● 吹付

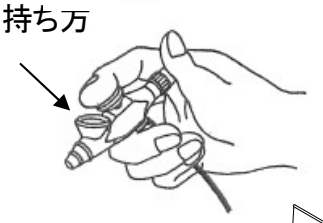
重　要

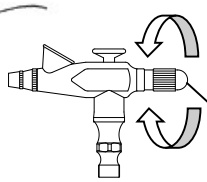
・お使いの塗料の使用方法・注意事項をよく読み、 その指示を守ってください。
・塗料の粘度が高いと、ノズルの詰まりや吹付不良の原因になります。希釈には充分な注意をしてください。
・カップ内で塗料の希釈を行わないでください。
・ノズルキャップ、ノズルの内径には、絶対キズを付けないでください。吹付状態が悪くなる原因となります。

（1）持ち方



（2）持ち方





塗料コントロールツマミ

（1） 左図のように持ち、人指し指で押しボタンを押すとエアーが出ます。
（2）押しボタンを下へ押すだけでエアーと塗料が同時に出ます。
塗料調節器を回すことにより塗料の噴出量を調整します.
吹き始めは、塗料調節器が全閉の状態ですので左に回して
噴出量を調整して使用開始してください。
塗料コントロールツマミの目盛りは、塗料噴出量の目安となります。
（3）エアーブラシを塗装面に近づけたり離したりすると下図のようにパターン幅が変わります。

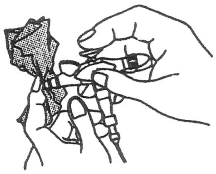
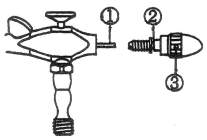
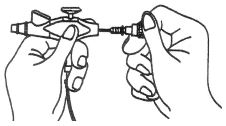
時計回り　:塗料噴出量（小）
反時計回り:塗料噴出量（多）

■ 保守・点検

● 保守

⚠警告

・安全にご使用いただくための警告事項の機器誤用3項に従い、圧力を完全に逃がしてから作業してください。
圧力が残っていますと、誤作動、洗浄液の飛散により人体に危険があります。
・ニードルの先端が尖っているため、ご自身および他の人がケガをしないよう、取扱と保管には十分注意をして
作業を行なってください。

保 守 方 法	重　要
1. 使用後は、カップ内に残った塗料を捨て、水またはクリーナーで充分に洗浄してください。 ・コントロールツマミを2～3回反時計まわりに廻して、塗料カップに水またはクリーナーを入れ、吹付けを出来る状態にします。布またはティッシュでエアーブラシ先端を指でふさぎ、押しボタンを押すとエアーをノズル内で逆流させることでノズル内を洗浄します。 	1. 洗浄不良は、パターン形状や粒子の不具合の原因となります。 ・ニードル先端およびノズルは、きわめて弱い部分ですから丁寧に扱ってください。
2. 図のようにコントロールツマミを反時計まわりに廻すことで本体より外すことが出来ます。  ・③のニードル止メネジを緩めるとニードルをコントロールツマミから外すことができます。 ・各部の洗浄は、洗浄液で浸した布もしくはティッシュで行います。  	2. エアーブラシ全体をシンナー等の液中に浸さないでください。 ・長時間浸漬した場合、Oリングおよびパッキン類の損傷原因になります。 ・洗浄時、ノズルキャップ、ノズルの各噴出穴およびニードルは、絶対にキズをつけないでください。噴霧状態が悪くなる原因となります。
3. 分解する前には塗料通路内部を十分洗浄します。	3. ノズルを外すときは、シート部保護のためコントロールツマミを緩めた（反時計まわりに2～3 回程度廻した）状態で行ってください。

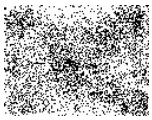
● 点検

点　検　箇　所	部　品　交　換　基　準
1. キャップおよびノズルの各穴の通路	・つぶれ、変形がある場合
2. パッキン、Oリング類	・変形、摩耗の場合
3. ノズル、ニードル弁セット間のシート漏れ	・ノズル、ニードルの洗浄を十分行っても、漏れがある場合交換 ・ノズル交換の際、ノズル専用スパナを使い、加減しながら適度に締め付けてください。他の工具の使用は、ネジ折れや芯狂いの原因となります。
4. ニードルの先端	・曲り折れがある場合 ニードル先端の曲り、折れは噴霧状態が悪くなるばかりでなく、ノズル先端や内径にキズをつける原因となりますので、新品と交換してください。

● 故障と対策

状　況	発生箇所	チェック箇所	原　因	対　策			
				締め増し	調整	洗浄	部品交換
塗料漏れ	エアーブラシ先端部	ノズル ～ ニードル	シート面のゴミ・キズ・摩耗			○	○
			ニードル先端の曲がり				○
			ノズル締め付け不適	○			
			ニードルとノズルが当たっていない	ニードル止メネジを緩め塗料コントロールツマミを外し、ニードルをノズルに軽く当ててから再び塗料コントロールツマミを差し込み、ニードル止メネジを締めて下さい。			
		ニードル ～ ニードル止めネジ	ニードル止めネジのゆるみ	○			
塗料出ず	エアーブラシ先端	ノズル	穴の詰り、ゴミ、固着		○		
		ニードル止めネジ	ゆるみ	○			
		ニードルキャップ ～ ノズルキャップ	内部の汚れ			○	
		ニードル	先端塗料固着			○	

● 不具合パターンと対策

パターン	原　因	対　策
荒粒子（スキッピング）	ニードル先端の塗料が固着	ニードル先端の清掃
	ノズルと本体との取り付けネジ部より空気が混入	ノズルを外し、ネジ部を清掃した上で再度取り付ける
	ノズル先端が、ノズルキャップより引っ込んでいる	ノズルキャップを締め付ける
粗粒子（スパッタリング） 	ノズル、ニードル、ニードルキャップ先端に塗料が固着	ノズル、ニードル、ニードルキャップの掃除
	ニードル先端の曲り・ノズル先端の割れ、キズ	部品交換
	ノズルの詰り	清掃
	吹付空気圧力が低い	高くする
	塗料が濃い	薄くする

■ 保証

・保証期間は、お買いあげの日から5年間です。

販売店が発行する証明書（販売証明書 ・ レシートなど指定のもの）を本書と共に大切に保管し、ご連絡の際は必ずご提示下さい。
ご提示がない場合は保証できない場合があります。

・万一、故障の場合はお買い上げの販売店または弊社支店・営業所までご連絡下さい。

保証期間中は、無償対応となります。ただし弊社にて現品の確認を行ない、商品の不良と判断した場合に限り、無償対応となります。

次の場合は、保証期間内でも、お客様の使用回数が少なくても、お客様のご負担（有償）になります。

・取扱説明書の注意事項を守られなかったことによる故障および損傷 / お客様の取扱上の不注意による故障および損傷 / 消耗品の交換・修理 / 天災、地変、火災、地震、水害、塩害、落雷、公害などによる故障および損傷 / 純正部品以外の部品が使用されている場合 / 指定の修理店以外による修理がなされている場合 / エアーブラシ以外の用途に使用した場合 / お客様により、商品の改造・分解がされている場合 / 消耗や経年劣化による故障

・保証は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan

【免責事項】

本製品の故障または不具合に伴う生産補償、営業補償など二次的、派生的または間接的な損害に対する補償はいたしかねますので、予めご了承をお願い申し上げます。

【お問い合わせ先】

https://www.anest-iwata.co.jp/contact

土・日・祝日（当社休日含む）にお問い合わせいただいた場合、翌営業日以降のご回答となります。
各種お問い合わせ先は変更する場合がございますので、最新のお問い合わせ先につきましては当社ホームページをご覧下さい。

アネスト岩田株式会社
〒223-8501 横浜市港北区新吉田町 3176
ホームページ https://www.anest-iwata.co.jp
iwata Airbrush ホームページ https://www.iwata-airbrush-jp.com/

取説 No.T373-04
コード No.08536111